

# さかみち

同窓会報

Uphill Road ~Sakamichi~

2021

令和3年  
4月1日発行

〈 第22号 〉

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学  
同窓会

さかみちの会

- 愛知県岡崎市中町1-8-4
- <http://www.okazaki-u.ac.jp>
- <http://www.okazaki-c.ac.jp>
- E-mail:doso@okazaki.ac.jp

## 2021年 丑年を迎えて



岡崎女子大学・  
岡崎女子短期大学同窓会  
さかみちの会  
会長  
藤田 光子

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、同窓会活動にご理解とご協力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

2021年 高村光太郎先生の有名な詩「牛」をひも解いてみる。牛は急ぐ事をしないが着実に前へと進んで行く。力強くまわりにも振り回されず我が道を行く牛が、今を生きる上でのお手本のように思えてくる。今

年は牛の我慢強さを心に留め時々立ち止まり、一歩ずつ前に進んでいこうと思います。

灯台山にある母校へと続く「さかみち」は、学生時代の誰もが通る青春の足跡を受け止めてくれた思い出深い道標となりました。立ち止まり、歩み続けた達成感は大きな力となり、友と過ごした時間はかけがえのない大切な宝物となりました。建学の精神に基づき、多くの方々の思いのこもった母校が時代の変革に沿った魅力ある学びの場として、地域社会から期待と信頼がよせられるよう脈々と歩み続けていただきたいと思います。

### 全国の同窓生の皆様へ

自信と誇りを持ち多くの卒業生の方々

が巣立ち、各分野で活躍される便りを嬉しく思い、心豊かな気持ちになります。会員の皆様の溢れる女子力に期待し、今後も母校と卒業生が両輪となり活動を続けてまいります。近年は予想だにできなかった事が起こる変化の激しい時代となりつつありますが、一方では「大切なもの」を見直す機会をあたえられたという見方もあるのではないかと考えます。遠く離れていても心は密にして、いつも仲間の事、貴女の幸せを祈りいつの日か会える時を待ちたいと思います。必ず訪れる日を楽しみに。

最後に、母校の一層の発展を祈念しご挨拶いたします。

## 同窓会室と本多由三郎先生教育振興基金

～ご挨拶に代えて～



学校法人清光学園  
岡崎女子大学  
岡崎女子短期大学  
理事長・学長  
林 陽子

2020年度は、新型コロナウイルス感染症のニュースを耳にしない日はなく、学内においてもコロナ対応を迫られる毎日でした。このような中、今年も「さかみち」を通して皆様にご挨拶させていただけることに、深い感慨を覚えています。皆様におかれましては、つつがなくお健やかにお過ごしのことと思います。

さて、すでにご存じとは思いますが、岡崎女子大学と岡崎女子短期大学は、2020年6月にすべての学生に、緊急の生活支援奨学金として2万円を支給することにし、この財源として「本多由三郎先生記念教育振興基金」をいただくことにしました。

この奨学金は、現金で支給することにしたのですが、1,000人を超える学生に、「確実に」「安全に」手渡すために、最も知恵を絞ったのは「どこで渡すか」という問題でした。「同窓会室を貸していただけないだろうか」との声が上がり、藤田会長様にご相談したところ、お借りできることになり、おかげさまで無事学生に手渡すことができました。今まで、在学中に同窓会室に入った人は殆どいみせませんが、同窓会室の空気に馴染んでいる在学生の姿を見て、彼女たちがさかみちの会に守られていることを実感しました。

ところが、この奨学金の支給で基金が空っぽになってしまいましたので、新たにご寄付を募ることにしたところ、早速さかみちの会からご寄付をいただき、本当に有難く感激ひとしおでした。皆様が積み立ててくださった貴重な財源から多額のご厚志をいただき、理事長として篤く御礼申し上げます。

余談ですが、同窓会室での支給の時に、基金の成り立ちと本多先生の学園への思いなどをしたためた便りを渡しましたところ、大事そうにお札とともに封筒にしまってくれる学生の姿を目にして、何とも言えない温かい絆を再認識しました。

2020年度は、学生も教職員も慣れない遠隔授業に戸惑いましたが、対面授業が可能になり、学生たちは授業の合間に、おしゃべりやランチを楽しんでいます。教職員はヒヤッとしながらも、その様子が愛おしく、今後も元気に登校してくれることを切に願っています。

今年は、396人の卒業生がさかみちの会の会員になりました。新会員をよろしく願います。

まだまだ不安定な情勢ではありますが、どうぞご健勝にてお過ごしくださいますよう、そして皆様と再び母校でお目にかかれることを心より祈念しています。

## 創設者故本多由三郎先生コーナーが設置されました。



▲七回忌を記念して、元教授 上原 欽二氏が描かれた本多先生の肖像画



◀本多先生愛用の旅行カバン

創設者故本多由三郎先生の情熱を私たちへ引き継ぐかの如く、本多先生の遺品である従五位勲四等瑞宝章や愛用の旅行カバンなどが、岡崎女子大学を創立した際、同窓会から贈呈した大時計横に展示されています。

ぜひ、卒業生の皆様も大学へお越しの際は、本多先生を偲び、学園創設者の情熱を受け止め、母校を愛し、後輩を応援してください。



▲2号館1階踊り場にある大時計横に設置

### 昭和53年7月中日新聞の記事

幼児教育に生涯をつぎ込んだ本多由三郎・岡崎女子短大学長兼理事長が、さる21日夕、急性肺炎のため亡くなった。82歳の年齢にめげず、つい2日前まで第三部学生の職場回りをしていたという精力家で、突然の死に驚きながらも、生前の功労を称える声は高い。

教員、新聞記者、幼稚園長、短大学長、市長選出馬、骨相学に没頭するなど数奇な人生を歩んできた。職業は変えても、幼児教育に対する情熱は一貫して持ち続け、記者時代でも、子供の好きな童話雑誌発行の仕事をしている。昭和40年に岡崎女子短大を創立したのも、幼児教育の柱である保母さんの養成を目指したも

のだった。創立時の学生80人。それが今は1,800人。特に働きながら学ぶ第三部は全国から学生が集まっている。付属幼稚園三園の園長は高齢になっても兼務していた。

生涯、同短大校内にある自室で寝起きし、毎朝、玄関ロビーに座って、登校する女子学生と笑顔で挨拶を交わしていた。老人になっても自ら“よし坊”と呼ぶ無邪気な面もあった。

ただ一つの心残りは、四年制大学の実現に間に合わなかったこと。体育館や図書館を完成させ、設備拡充が一段落し、経営面でも苦境を乗り切ったあとだけに、関係者は「これからという時に残念だ」と惜しんでいる。…(昭和53年7月中日新聞より抜粋)

## 同窓会より「本多由三郎先生記念教育振興基金」に寄付をしました。



この度の新型コロナウイルス感染拡大は、社会に大きな影響をもたらし、これまでに経験したことがない非常事態に直面しています。母校でも卒業式・入学式の縮小や中止、遠隔授業の実施など学生に多くの負担がかかっていました。

今後、こうした未曾有の状況に遭遇した際への対応や研究の充実を支援するため、同窓会として少しでも母校に支援できればと考えました。役員会で審議した結果、令和2年度、同窓会活動の多くが「中止」となり、活動ができなかった予算の一部を学園に寄付することとしました。

令和2年8月27日、藤田会長より「本多由三郎先生記念教育振興基金」へ100万円の寄付を林理事長にお渡ししたことをここにご報告いたします。

## 26,152人の 卒業生へメッセージ

令和2年度は、卒業生の皆さんへ幼児教育祭や丘咲祭などイベントや行事のご案内が、例年のようにできなくとも残念でした。岡崎女子大学、岡崎女子短期大学教職員一同皆さんにお会いできることを楽しみにしています。いつでも遊びに来てください。



大岩みちの先生  
保育原理、幼児理解、保育・教育実践演習など

皆さん、家庭や職場における規制や約束事の多い中、日々、頑張っておられることと思います。お会いして、お話がしたいですね。



山下晋先生  
遊びと運動、子どもと健康、健康とスポーツ(実技)など

同窓生の皆様、学生が大学で、地域で、保育現場で、充実した学びを深めることができるよう、お力をお貸しください。よろしく願います。



小宮富子先生  
英語、外国語コミュニケーションなど

同窓生の皆さま。時代の難局を乗り越え、乗り越え、共に頑張っていきましょう。また母校に顔を出してくださいね。

## 本多由三郎先生の思い出



元副学長  
(昭和51.4～平成23.3  
担当科目 英語)  
**岡部 晴朗**

初めて本多先生にお会いしたのは、46年程前だ。岡崎女子短期大学で教えることになり、ご挨拶の為に理事長室を訪ねた時の事だ。

笑顔で迎えていただいたわけではなかった。瞬時に人の心を射抜く様な鋭い眼差しに圧倒された。そしてそのお顔から、人や社会を動かす大きな力を感じ取った。

ご挨拶の後、先生から、2つの指示があった。いずれも詳しい説明はなかった。1つは、単位認定に当たって多数の不合格者を出してはならないこと、そしてもう1つは、人として恥ずかしいことをしてはならない(実際にはもっとストレートな表現だったが)ということであった。

前者については、学生たちに寄り添い、全力で教育に当たれという意味に解釈した。後者については、先生が新聞記者をされていた経験を踏まえてのアドバイスだったと考えている。

杖を手を持って、学生達を見守っておられた先生の晩年の姿が思い出される。そのお顔には、優しい笑みが浮かんでいる。



保育科  
昭和43年3月卒業  
**鈴木 敏子**  
(旧姓 松井)

先生には、短大開設直後に2年間お世話になりました。当時は、夜間学部があり働きながら学ぶ仲間が多く、私もその一人でした。

先生は、幼稚園と短大を創設され、幼児教育の先駆者として指導者育成に大きく貢献されました。そして、その功績が認められ叙勲を受けられた偉大な方です。

行堂に、「経験は知識の母なり」の堅い信念を持たれ、実体験の大切さを提唱されました。よく「機先を制す」とか「心にかけて、手をかけるな」を繰り返し指導して下さったことが懐かしく思い出されます。現場では、この教えを胸に、子どもたちの好奇心を揺さぶり「面白かった。」「またやりたい。」の内に秘められた思いを後押しするように心がけて努めてきました。

今、改めて、いろいろな体験が人生を豊かにしてくれることを痛感し、保育の礎をくださった先生に心より感謝します。

## 本多由三郎先生 記念教育振興基金の寄付のお願い

本学園では、学園に集う全ての園児、学生、教員の学びや研究の充実に支援するため、「本多由三郎先生記念教育振興基金」へのご寄付をお願いしています。

同窓生の皆様におかれましては、コロナウイルス感染症の影響により、種々ご負担の生じているところのお願いとなり大変恐縮ですが、未来を支える若者のためにぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 寄付金のお申込み・お問い合わせ先

#### 学校法人清光学園 法人事務局 総務課

〒444-0015 愛知県岡崎市巾着町1-8-4

TEL **0564-23-8660**

FAX:0564-28-8630 E-mail:kifukin@okazaki.ac.jp

詳細は、本学園のホームページ「寄付・支援について」をご覧ください。

寄付金募集趣意、寄付金募集要項、寄付金申込ページ等掲載されています。(現金書留、ご持参、以下の口座への振り込みも可)

振込先  
口座

三菱UFJ銀行

岡崎支店(店番740)・普通・0196233

がっこうほうじんせいこうがくえんきんきんくち りじょう ほやしやうこ  
学校法人清光学園寄付金口座 理事長 林陽子



#### 野田美樹先生

教育実習、保育内容総論、保育内容指導法など

同窓生の皆さん、岡短は地域や保育現場に支えられ、共に成長したいと願っています。元気な地域、楽しい保育現場の話をお聞かせください。



#### 岸本美紀先生

教育実習・保育実習など

実習等で学生がお世話になっています。私の岡女・岡短生活も14年!! これからもよろしくお祈りします。



#### 北浦恒人先生

基礎音楽、子ども音楽、表現創作など

みなさ～ん! お元気ですか。音楽は心のビタミンです。音楽に溢れた生活を!!



#### 祝田学先生

簿記原理、経営実務演習など

卒業後は元気に過ごしていますか? 皆さんが社会で活躍している様子をお聞きするととても嬉しいです。ぜひ岡短へ遊びに来てください。

あなたにとどけ!

# 令和HOT ほっとしLINE

大阪府 池田市

## 大阪での新生活

愛知県を離れて一人暮らしを始め、現在、私は大阪府池田市に住んでいます。大阪梅田駅から電車で20分。チキンラーメン発祥の地で、カップヌードルミュージアムが駅から歩いてすぐの場所にあります。大きな五月山や、兵庫県との府県境にある猪名川などの自然に恵まれた街です。

昨年の4月から保育園に勤め始めましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で休園になったり、行事が無くなったりと今まで『当たり前』に出来ていたことが出来ない生活になってしまい、臨機応変に対応する力の重要さをこんなに早く目の当たりにすることになりました。しかし、こんな状況をものしめない子どもたちのパワーに毎日圧倒されながら過ごしているうちに、いつの間にか一年が経ってしまいました。子どもたちに想像以上のレベルのツッコミをされ、関西の血を色濃く感じる日々です。異常事態とも言えるこの状況が早く終息して、マスクなしの笑顔で子どもたちと遊べるのが楽しみです。

幼児教育学科第一部  
令和2年3月卒業  
亀井 美玖



カップヌードルミュージアムの前にて

京都府 京都市

## 歴史と文化の街、 京都市へ

小学校教諭になることを目指し、私は岡崎女子大学に入学しました。入学当初、自分で目標を掲げ勉強をすることが苦手でした。しかし、実際に教育現場に行くことや尊敬する大学の教員、同じ目標を持つ友人に出会えたことで、自身の目指す教員像を見つけ、日々勉強に励むことができました。

春から、京都市で小学校教諭として働きます。京都市の掲げる「一人一人を徹底的に大切にする」という教育理念は、私の受けてきた岡崎市の教育と通ずるものがあり、今後の私の掲げる教育目標となりました。

また、京都市は歴史や文化に囲まれた街です。京都市の子どもと共に歴史や文化に親しみを持って学習し、子どもが楽しみながら学校に通うことができるような小学校教諭になれるよう、頑張りたいと思います。



京都の平安神宮大鳥居前にて

子ども教育学部  
令和3年3月卒業  
浅井 美紅

愛知県 一宮市

## 住みやすい街、 一宮市!

みなさん、こんにちは。私は、岡崎女子短期大学・人間福祉学科を卒業し、地元西尾市の介護老人保健施設に就職をしました。仕事は大変なことも多くありましたが、充実した毎日とても良い経験となりました。今は子育て中ですが、落ち着いたら、また、介護の仕事をしたと考えています。

結婚後は、一宮市で生活をしています。子どもも2歳になり、毎日慌ただしく大変な中でも楽しく過ごしています。

私の住んでいる一宮市は、七夕まつりや花火、イルミネーションなど季節のイベントが楽しめ、138タワーパークなど公園も充実していて自然もあります。他にも、モーニング発祥の地として有名で、お店によって個性豊かで様々なメニューを楽しむことができます。今はコロナ禍で中々出かけられませんが、安心して出かけられるようになったら、家族で出かけたいと思っています。

みなさんもぜひ遊びに来て下さいね。



一宮市内でモーニング

## 首都圏の交通を支える一員として



現代ビジネス学科  
平成31年3月卒業

小森 佳純  
(旧姓 加藤)

下りホームの10両目  
乗車位置付近は夜に  
なると遠くにスカイ  
ツリーと東京タワー  
が見えます。



車内にてアナウンス中。

小田急電鉄に入社して2年。小田原駅サービス係として約6ヶ月勤務した後、車掌見習を経て現在は海老名車掌区で通勤列車の車掌を務めています。車掌業務はドア開閉・アナウンス・空調管理・お客さまへのご案内など多岐に渡ります。安全・安心・快適な列車運行を支えるため、乗務中は気の抜けない時間が長く続きますが、1日の乗務が終わると大きな達成感を感じます。

小田急線沿線の観光地と言えば、「箱根」・「江ノ島」・「丹沢大山」などが有名ですが、私がお勧めするのは川崎市多摩区にある「藤子・F・不二雄ミュージアム」です。「ドラえもん」を始めとした漫画の原画や設定資料が展示してある博物館です。生田緑地に囲まれた屋外エリアはお馴染みの土管やどこでもドアが展示してあり、キャラクター気分を味わえます。また、最寄り駅の登戸駅はドラえもん一色の駅になっており、駅名標や列車の接近メロディーなど様々な場所にドラえもんたちが隠れています。お立ち寄りの際には駅にもぜひ注目してみてください。

## 姉妹都市



幼児教育学科第三部  
昭和47年3月卒業

上原 ひろみ  
(旧姓 佐々木)

昨年11月コロナ禍の中、夫の車で岡崎市を通り大変懐かしく思いました。岡短在学中は、良き教師、友達に恵まれ、学業に加え、キャンプ、スキー、みかん狩り、旅行など、楽しい青春の場所でした。そして何より恩師矢田香子先生(故人)に憧れ、目標にさかみちを歩いたものです。

卒業後は佐久に帰り、保育士として幼児教育に関わり充実した日々を送りました。今はリタイアをし民生委員をしたり、孫育て中です。

ふるさと佐久は、浅間山、八ヶ岳に囲まれた高原都市です。軽井沢、小諸は隣り町です。そしてなんと、岡崎市と佐久市は姉妹都市なんですよ。

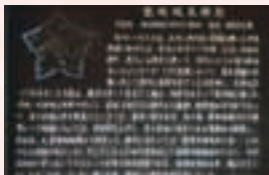
三河を治めていた松平乗讓氏が佐久に龍岡城五稜郭を築いたからです。この城は佐久と函館の日本に2つしかない星形の洋式城郭です。今はお台所だけ残り地元の田口小学校になっています。星形の堀は、桜の頃が一番見頃です。三河の別荘?にお出掛け下さい。



龍岡城大手門にて



上空からの龍岡城



龍岡城五稜郭案内板

## 私のエネルギー



幼児教育学科第三部  
平成25年3月卒業

半田 あかり

皆様こんにちは。私は愛知県豊橋市のこども園に2年間勤めた後、上京し、アパレル業へ転職しました。渋谷、新宿、銀座といった大都市で販売職を経験し、現在は東京に住みながら横浜へ通い、店長を務めています。

学生時代に学んだ中で1番印象に残っているのは施設の宿泊実習です。私が選択した知的障がい者施設は今でも鮮明に思い出ことができ、「人と接すること」を中心とする現在の職業にとっても活かされています。そして私のエネルギーは上京を決めた時に心から応援していただき、担任をした子ども達と保護者の方々の存在です。今でも地元へ帰ると声をかけてくれることもあります。その子達にとっていつまでも輝く存在でいたいと思います。これからもひとつひとつの出会いを大切に、家族や友人仲間へ感謝し、会社で活躍していきたいと思っています。

是非SNSを覗きにいらして下さい。



横浜の店にて

## 伝統とドラえもんに会えるまち高岡市



初等教育学科  
平成11年3月卒業

林 暁子  
(旧姓 成瀬)

「ところで富山県ってどこ?」と、よく聞かれますが、日本列島の中央、日本海側で能登半島の付け根にあります。富山県は獅子舞の継承地で、春と秋にはあちらこちらでみかけます。私の住む高岡市は、雨晴海岸から見える

海越しの立山連峰の雄大な景観と新鮮で美味しい海、山の幸は最高です。

また、ドラえもんの作者、藤子・F・不二雄氏のふるさとで、街の中や公園にドラえもんのモニュメントがあったり、中でも人気ののが、路面電車『万葉線』。このドラえもんをイメージした車両に乗れるとうれしくなります。又、高岡駅には伝統工芸の高岡銅器で作られた『ドラえもんポスト』があり、このポストに投函するとドラえもんの消印が押されます。この高岡銅器の職人の技術の結晶とも言える高岡大仏は、奈良・鎌倉に並ぶ日本三大仏を称しています。(諸説あり)

新型コロナウイルスが一日でも早く終息し、日常が戻るよう、大仏様に祈ります。



高岡駅限定記念消印  
(デザインがよく変わります)



万葉線 高岡駅にて「ドラえもんトラム」

## 「幼保連携型認定こども園」の運営が決定!

### あなたも私たちと一緒に、保育の現場で働きませんか

学校法人清光学園では、現在の付属幼稚園3園に加え、令和4年度(2022年度)から、豊田市内で幼保連携型認定こども園の運営を行います。これは、豊田市が進めてきた市立こども園の民間移管に本学が応募し、市の選考を経て移管先として選ばれたものです。令和4年度からは、こども園を通じて、乳児期からの保育現場に携わることができ、学生にとっても、教職員にとっても、新しい学

びに通じるものと大いに期待しております。

移管される高嶺こども園(豊田市和会町鳥手167)は、令和2年3月に新築された園舎と100台分の駐車場を持ち、今は豊田市立のこども園として、乳児から就学前まで200人余の子どもたちが元気に遊び、ゆったりと生活しています。令和4年度からは園児数を拡大して、本学園が運営

を開始いたします。のどかな田園風景の広がる中、木材をふんだんに使ったびかびかの園舎で、地域で大切に育てられている子どもたちをお預かりして、子ども主体の保育、子どもと保護者、保育者が育ち合える保育を実践したいと考えております。

そのため、学園では、令和4年度から高嶺こども園で働いてくださる方を募集いたします。しばらく現場を離れていた方、こども園の経験のない方も大歓迎です。また、保育士資格がない方でもお願いできる業務(午前7時30分からの早朝保育や午後7時までの長時間対応保育等)もあります。ご興味を持ってくださった方は、キャリア支援課までご連絡いただければ、詳細をお伝えします。

子どもたちのために、私たちと一緒にあなたの力を発揮しましょう。



園舎は、通風・採光に配慮した平屋建て



園児が親しみや愛着がもてる施設



アーチ状の天井が特徴的な遊戯室

#### 連絡先

キャリア支援課 TEL 0564-28-3317

## 岡短のいま!

### 三河保育研究会「さんぽの会」が設立されました!!! 設立総会及び記念講演会・シンポジウムが 開催されました!



#### 令和3年度から 岡崎女子短期大学幼児教育学科の 新たなプロジェクトが始まります!

半世紀以上の長い歴史ある岡短の同窓会のネットワークを活かした研究会です! 三河保育研究会、通称「さんぽの会」です。

去る令和3年3月6日(土)に三河保育研究会「さんぽの会」設立総会及び記念講演会とシンポジウムがオンラインで開催されました。

三河保育研究会のテーマである「共に支え合い、共に学ぶ」にちなみ、講演会は、和洋女子大学こども発達学科教授(元岡崎女子大学教授)の矢藤誠慈郎先生により「地域を開く、地域で学び合う」と題して行われました。研修会、研究会等でけん引していただきました先生の三河地域の保育の質の向上を目指して推進された貴重なお話でした。

シンポジウムは、矢藤先生の講演を受けて、田原市、蒲郡市、豊田市の先生方に話題提供をいただき、本学幼児教育学科教授野田美樹先生のコーディネートで行われました。

#### 話題提供のテーマ

田原市「公・私立協働の研修の在り方」  
蒲郡市「園長・副園長研修と養成校の学び合い」  
豊田市「新任保育者を育てるために」

全国でご活躍の卒業生の皆さんと母校と、今、学びつつある学生が出会い、共に学ぶ会にしていきたいと思えます。懐かしい同窓生の方と、また年代の違う同窓生との出会いの場となり、学ぶことができます。

#### 広く同窓生の方の会員を募集します!

もちろん同窓生でない方も入会できます。同じ職場で働く方とお誘いあわせてご入会ください。ぜひ、多くの方々にご参加いただき、保育のスキルアップを目指しましょう!

#### (三河保育研究会の目的)

- 三河地区で働く保育者の質の向上を目指す。
- 保育内容、保育環境、保育実践の共有を図る。

#### (三河保育研究会 基本コンセプト)

- 現代の保育ニーズに応える学びの場とする。
- 学生の保育力を高め、現場とつながる。
- 共に支え合い、共に学ぶ。

この会は、会員の皆様のニーズに合わせて内容を企画していきます。研修会・事例検討会・ワークショップ・保育参観など会員の皆様からご意見・ご要望をいただき、企画する研究会です。ご意見・ご要望等はメールでお送りください。



E-mail: [sanponokai@okazaki.ac.jp](mailto:sanponokai@okazaki.ac.jp)

学びや情報の発信として会報もお送りする予定です。入会受付は随時行っています。岡短Webサイトより入会フォームにお入りください。

## 学生支援 キッチンカープロジェクト

令和2年度はコロナ禍で、キャンパスライフを満喫するようすべてのイベントが縮小された年となりました。そこで、学生満足度の向上と三河地方の飲食店支援(地域協働)の両立を目的とし、約一か月間「キッチンカープロジェクト」を実施いたしました。1日に三台のキッチンカーが出店し、毎日車が入れ替わり、密にならないように並んで待つ時間も楽しく、唐揚げ・ハンバーガー・クレープなどメニューも豊富で、たくさん食べることができたことと思います。

キャンパスにキッチンカーが来る非日常的なイベントで、少し学内に笑顔と活気が溢れ、キャンパスライフがより楽しくなったのではないかと思います。



## キャリア支援

### 令和2年度キャリア支援委員長 山田悠莉

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、採用試験の内容が大きく変わりました。説明会の中止や慣れないオンライン面接など、学生たちも戸惑いを持っておりましたが、教職員一丸となって丁寧にサポートしてまいりました。今後も社会の状況は目まぐるしく変化していくことが予想されますが、その流れに柔軟に対応できるように、本学らしく学生一人ひとりを大切に支援を進めていきたいと考えております。学生たちには就職活動を通じて、自分を知り、成長できるきっかけを見つけてほしいと願っています。



同窓生の皆様も、困った時はいつでも母校を訪ね、キャリアの相談に来てください。社会では保育者不足が叫ばれており、皆様の力を多くの園、子どもたちが待っています。

コロナ禍を乗り越えて岡女、岡短を巣立つ学生たちが、4月から保育現場、企業等でお世話になります。同窓生の皆様には、引き続き後輩たちに温かい眼差しをよろしくお願いたします。



オンライン面接の様子

## 教員採用試験の手厚いサポート

### 岡崎女子大学 子ども教育学部 5年生 伊藤里奈

私はこの4年間、たくさんの先生方と仲間を支えられ成長することができました。2年生から学校教育コースの先生方には手厚いサポートをしていただき、勉強を基礎から学び直すことができました。月例講座で毎月テストを行うことで自分にどのくらい実力がついたのか確認する機会があり、そこで中弛みしているモチベーションを高めることができました。



私は人前で話すことが苦手でしたが、模擬授業や面接練習を通して、「自信があるように見せる」などの話す姿勢やポイントを学ぶことで、人前でも堂々と振舞うことを意識することができるようになりました。

新型コロナウイルスの影響で授業がない時にも、教員採用試験対策講座や教職支援室での勉強できる環境を整えてくださったおかげで、仲間と励ましあいながら集中して試験勉強に取り組むことができました。何度も面接練習などをしていただき、無事に教員採用試験に合格することができました。

岡崎女子大学の小学校教諭をめざす「学校教育コース」がスタートし、初めて小学校教諭を輩出しました。

## 卒業後の就職サポートをします！

### お仕事ナビに登録してみよう。

卒業生の方も、就職支援情報システム「お仕事ナビ」を活用して、求人情報を受け取ることができます。

「お仕事ナビ」は、幼稚園、保育所、認定こども園、施設などからの求人情報と卒業生からの就職希望をマッチングさせ、有効性の高い情報をスマートフォン、パソコンのメールやWEBサイトでお知らせする本学独自の情報システムです。

「お仕事ナビ」へは、本学のホームページにある「お仕事NAVI」から登録してください。



### 保育の現場で働いてみませんか！

今、保育を支える人材確保が急務となっており、資格を持ちながら保育者として働いていない方の職場復帰に向けた支援をしています。再就職を希望されている方、保育の現場で働きたい方、ぜひご連絡をお待ちしています。



●連絡先/キャリア支援課  
E-mail: shushoku@okazaki.ac.jp  
電話: 0564-28-3317 FAX: 0564-28-3324

## 令和3年度 同窓会「燈台もとくらし講座」のご案内

皆様多数のご参加  
お待ちしております！

講座 1	講座 2	講座 2	対象
昔話絵本の ひみつ...	自家焙煎珈琲を 楽しみましょう	古伊万里 染付入門	さかみちの会会員 (岡崎女子大学、岡崎女子短期大学同窓生 教職員)
日時 8/30(月) 18:00~19:00	日時 後日webサイトにて 案内します。	日時 11/11(木) 18:00~19:00	場所 同窓会室
講師 岡崎女子大学 教授 赤羽根 有里子先生	講師 岡崎女子大学 准教授 白垣 潤先生	講師 岡崎女子大学 教授 石川 博章先生	定員 先着各25名
受講者負担 なし	受講者負担 500円(材料費) ※当日、材料費を集めます。	受講者負担 なし ※古いもので、鑑定して欲しいものがあればお持ちください。	申込締切日 各講座の1か月前まで。但し定員になり次第締め切ります。
			申込先 さかみちの会 同窓会学内幹事 ☒doso@okazaki.ac.jp ☎ 0564-28-3317
			申込方法 【メールの場合】件名「燈台もとくらし講座申込」、本文には希望講座番号、お名前(旧姓)、卒業年(〇年〇月卒)、郵便番号、ご住所、電話番号を入力し送信してください。複数申込者(同窓生)がいる場合は、代表者のお名前と参加者のお名前をお知らせください。 【電話申込の場合】上記までお電話ください。 ※この個人情報は、他に転用することはありません。



オンライン  
配信

## 落語とトークショーのご案内

日時 令和3年5月23日(日)  
11:00~12:00

オンライン  
での配信と  
なります。

講師 落語家 瀧川 鯉斗 氏

「イケメン落語家 瀧川 鯉斗の素顔に迫る」

応募方法

完全  
予約制



### ハガキの場合

必要事項をご記入のうえ、ご応募ください  
①氏名(旧姓)②郵便番号③住所④電話番号(携帯電話など  
必ず連絡のとれる番号)⑤メールアドレス⑥令和3年度発送番  
号(宛名タックシール右下に記載してある番号)  
送付先:〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4 さかみちの会 宛



### メールの場合

件名は「落語申込」、本文に上記ハガキの場合と同様①~⑥を  
入力し送信してください。

E-mail: [doso@okazaki.ac.jp](mailto:doso@okazaki.ac.jp)



### ウェブ申込フォームの場合

右記のQRコードよりアクセスして、フォームの  
項目に入力の上、送信してください。



締切日: 令和3年4月30日(金)

申込みいただいた方に、当日の参加方法等詳細をメールでご案内します。

※この個人情報、他に転用することはありません。



### Profile

落語家。  
公益社団法人・落語芸術協会所属。  
1984年1月25日生まれ、愛知県出身。  
高校時代からバイクに傾倒し、17歳  
で地元暴走族の総長となる。役者にな  
ることを夢見て上京したアルバイト  
先で、師匠・瀧川鯉昇の落語独演会を  
みて感銘を受け弟子入りを直訴。  
2019年5月に令和初の真打に昇進。  
趣味はサーフィン。伝統的な落語を  
大切にしつつも、現代に適応したス  
タイルを目指している。

■ツイッター @koito0125  
■インスタ koitotakigawa

瀧川 鯉斗 koito takigawa

## 同窓会報発行協力金についてのお礼とお願い

今年も同窓会報「さかみち」を発行することができました。これも同窓生の皆様によるご支援の賜物と感謝しております。本同窓会は新加入者の会費で運営され、その大半は総会や講演会案内などの通信費に使われます。毎年増加する会員の皆様に向けて、会報をより充実していくためにも皆様のご協力が不可欠となります。令和2(2020)年度、77名の方より、315,890円のご支援を賜りました。ここに報告させていただきます。ご支援ありがとうございました。

今年も払込用紙を同封させていただきましたので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

●協力金●  
一口1,000円以上

●振込先:郵便局

■口座番号 00850-6-188481 ■加入者名:さかみちの会

## 同窓生の皆さんへ 卒業後の図書館利用について

### 卒業後も図書館の利用ができます



図書館は集中して調べ物や勉強するのもってこい!  
「専門的な資料」「実用的な資料」「気分転換になる読み物」などたくさんありますので、ぜひ卒業後も図書館を活用してください。

### 利用方法

- 入館(閲覧)のみの場合は、そのまま利用できます。(警備室での受付は必要となります。)
- 貸出を希望する場合は、図書館カウンターで「利用申請書」の記入をしてください。「利用者証」を発行します。発行には、「身分証明書」が必要です。免許証等ご持参ください。

休館日や開館時間は、「岡崎女子大学・岡崎女子短期大学のHP」▶「図書館」▶「図書館カレンダー」(スマホは、1番上の「Calendar」)で確認してください。



## 令和3年度同窓会幹事会・総会について

令和3年度事業計画として予定していました「幹事会及び新幹事歓迎会(令和3年4月4日)」、「総会(令和3年5月23日)」の開催につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が必要である社会的状況をふまえ、密にならない方法として役員会で判断し、書面決議(役員、常任幹事)とすることにしました。

また、議案の可否等につきましては、後日ホームページによりご報告させていただきます。

## 「教員免許状更新講習」のご案内



岡崎女子大学・岡崎女子短期大学では、令和3(2021)年度に「教員免許状更新講習」を実施すべく、文部科学省に認定申請予定です。詳細につきましては、**4月下旬以降に本学ホームページ**でお知らせいたしますのでご確認ください。



なお、幼稚園教諭免許状を所有されている卒業生の皆様より、ご自身の修了確認期限や受講対象者に該当するかといったお問い合わせを例年多くいただいておりますので、まずは文部科学省ホームページ(「教員免許更新制」のページ)等でご確認いただきますようお願いいたします。

文部科学省(教員免許更新制)

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)

●お問い合わせ/教務課 E-mail: [kyoumu@okazaki.ac.jp](mailto:kyoumu@okazaki.ac.jp) 電話:0564-28-3315

## この指止まれ! 母校、同窓会との繋がりを!

同窓会事務局では、同窓生の名簿を管理しています。会報や総会のご案内など会員の皆様にお届けしておりますが、毎年改姓等により住所などご不明になる方が多数いらっしゃいます。

もし改姓や住所変更などがございましたら、事務局までお知らせください。

同窓会事務局 学内幹事 住所: 〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4  
電話:0564-28-3317 E-mail: [doso@okazaki.ac.jp](mailto:doso@okazaki.ac.jp)

※個人情報の取り扱いは、細心の注意を持って管理しています。  
同窓会の総会案内・会報の送付、就職支援活動の情報提供に必要な範囲で使用します。

## 入試広報課より

オープンキャンパス、岡崎女子大学編入学、同窓子女減免制度などご関心のある方、資料請求は、入試広報課 ☎0120-351018 までご連絡ください。